

## 今年の株主優待は有機米 100%の“経営統合米”！

～オイシックスドット大地株式会社 株主優待実施のお知らせ～

オイシックスドット大地株式会社(東京都品川区、代表取締役社長:高島 宏平)は、平成 29 年 9 月 30 日時点で当社株式を保有されている株主さまを対象とし、Oisix の契約生産者の熊本県産有機米と大地を守る会の契約生産者の北海道産有機米をセットにし、本年 10 月 1 日に実施予定の株式会社大地を守る会との経営統合を記念する“経営統合米”として贈呈いたします。

### ■ オイシックスドット大地の株主優待制度について

#### 1) 株主優待制度導入の目的

株主さまからの日頃のご支援にお応えするとともに、当社の商品・サービスをよりご理解いただく機会を提供すること、また、当社株式への投資魅力をこれまで以上に高め、より多くの方々に当社株式を長期間保有いただくことを目的とするものです。

#### 2) 対象の株主さま

毎年 9 月 30 日現在の株主名簿に記載または記録された 100 株(1 単元)以上の当社株式を保有する株主さまを対象といたします。

#### 3) 経営統合米について

本年 10 月 1 日に予定している株式会社大地を守る会との経営統合を記念し、Oisix の契約生産者のお米と大地を守る会の契約生産者のお米をセットにしてお届けします。北は北海道、南は九州を代表する自慢の生産者のお米を採用することで、経営統合後には全国で約 2,700 名となる生産者ネットワークを表現しました。

### とても手間のかかるお米作り。希少な有機米をお届けします！

#### ・Oisix の契約生産者の有機米 “森のくまさん”

熊本県産のお米で、特 A から B' まで 5 つのランクがある「米の食味ランキング」で、平成 22 年から連続して特 A を獲得しています。味、つや、香りの三拍子そろったお米です。

産地の熊本県菊池市は阿蘇外輪山の西麓地帯で、うっそうとした天然生広葉樹で覆われ、野鳥の宝庫です。その間を縫う清らかな菊池川の源流が大小の瀬と淵と滝をつくり菊池溪谷をなしています。菊池溪谷は日本名水百選にも選ばれており、その清流と、農薬や化学肥料を使用せずに栽培したお米です。



▲生産者の水元征雄さん

#### ・大地を守る会契約生産者の有機米 “有機北海道ななつぼし”

粒が大きく、つやも良く、粘りや甘みも素晴らしい大きめの粒で粘りが強く、冷めてもおいしい品種で、近年、大地を守る会の会員さまに非常に人気があります。

産地は北海道上富良野町。北海道のほぼ中央部に位置し周囲を山に囲まれているため、昼夜の寒暖差が激しく、米作りにとっても適した環境です。このお米を作っている北川さんは、有機農業で米作りを始めて 20 年のベテラン生産者さんです。



▲生産者の北川正さん

#### 【有機米とは】

最低過去 3 年以上、認定機関より指定された有機適合資材のみで土づくりが行われた田んぼで栽培されたお米で、生産者自身が数十種類にわたり栽培管理記録を作成し認定機関に認定を受けたものをいいます。

#### 4) 株主優待制度の内容

##### ① 単元株～500株保有の株主さま

“経営統合米” 900g

(内訳:「有機栽培 森のくまさん」450g、「有機北海道ななつぼし」450g)

##### ② 500株以上保有の株主さま

“経営統合米” 2kg

(内訳:「有機栽培 森のくまさん」1kg、「有機北海道ななつぼし」1kg)

#### 5) 送付時期

平成29年10月末ごろに株主さまへご案内状を郵送致します。お届け先などの情報を入力してご返信いただき、11月末ごろに優待品をお届けします。

#### 6) 今後の株主優待制度について

次回以降の株主優待の企画については、お届けの商品や時期が未定なため、企画や実施時期が決まりましたら、お知らせさせていただきます。

#### オイシックスドット大地株式会社について

オイシックスドット大地株式会社(代表:高島宏平)は、「子どもに安心して食べさせられる食材」をコンセプトに、有機・特別栽培野菜、添加物を極力使わない加工食品など多様な食品と豊かで楽しい食生活に役立つ情報を、オンラインサイト「Oisix(おいしっくす)」(<http://www.oisix.com/>)にて提供する事業を2000年6月より行っています。2013年7月からは、主に働く女性の「忙しくて毎日の食事に妥協したくない」というニーズに応えるため、Oisix基準を満たした安心安全な食材を使い、5種以上の野菜がとれる主菜と副菜の2品が20分で完成する献立キット「Kit Oisix(きっとおいしっくす)」の展開を開始しました。また、2017年10月、有機野菜販売の草分け的存在である「大地を守る会」との経営統合を予定しており、生産者ネットワークや物流面でのシナジーを生みだし、更なる市場拡大を目指しています。